



「掲示板でのトラブル」

(小学校5～6年)

モデルカリキュラム表 【i3-1】【d3-1】

ねらい

- ・公共的な意識を高め、情報社会のよりよい行動のとり方を知る。
- ・情報社会でトラブルにあったときの対応の仕方を知る。



「学校裏サイトの闇」(ちょっと待って、ケータイ DISC.1 子ども向け 事例4)

学校裏サイトでの情報交換を楽しんでいた中学2年生の英雄。軽い気持ちから学校でちょっとトラブルった女子の悪口を書き込んだ。するとサイトはすぐに盛り上がり、女子へのネットいじめが始まってしまふ。翌日、女子は登校してきたが、クラスの雰囲気はいつもと違う。やがて女子の援助交際をほのめかす偽のプロフまでネット上に流れ、裏サイトはさらに炎上。次の日から女子は登校してこなくなる。

視聴用資料より

http://www.elnet.go.jp/elnet_docs/keitai-dvd.htm

○留意点

- ・掲示板のマイナス面を理解した上で、効果的な活用の仕方について考えさせる。

(受) = 情報の受け手としての知識を得る・配慮を知る

(送) = 情報の送り手としての工夫・配慮を知る

(メ) = 他のメディアを活用する

I. 友達関係のトラブルについて話し合う。(5分)

○ 友だちから嫌なことを言われたり、されたことはありますか？

人間関係のトラブルで、言える範囲のできごとを発表し、話し合う。

※日常の友だち関係のトラブルは相手が見えていて分かりやすく解決が早いことをおさえる。

II. 掲示板に書き込みをした主人公の行動を考える。(15分)

○ 掲示板に吉川さんの悪口を書き込んだ英雄の行動を考えよう。

「学校裏サイトの闇」を視聴する。

ワークシートに英雄の行動を記入して、発表する。

(送) 軽い気持ちで書き込んだことが、大きな問題に発展することを知る。

ビデオ: 学校裏サイトの闇
(ドラマ4) 5分45秒

WS: 英雄の行動

III. 掲示板に悪口を書き込まれた吉川さんの気持ちを考える。(10分)

○ 悪口を書き込まれた吉川さんは、何を考えたでしょう。

悪口を書き込まれた吉川さんの気持ちをワークシートに記入し、グループで話し合う。

偽のプロフまでもネット上に流れ、学校に来られなくなるほど辛かったことをおさえる。

※軽い気持ちの書き込みが、徐々にエスカレートし多くの人の目にさらされ集団的ないじめに発展することをおさえる。

WS: 吉川さんの気持ち

IV. 掲示板の利用についてまとめる。(15分)

○ 掲示板について、今後はどのように利用していきますか。

ワークシートへ「どうするか」「そうする理由」を書き、発表する。

(受) **(送)** 情報を発信する側が、受け手側の気持ちを考えることが大切なことを確認する。

掲示板のマイナス面ばかりでなく、よい使い方をすれば有効なメディアとなることをおさえる。

「ドラマの解説」の前半部分を視聴して教師のまとめを聞く。

(受) 情報社会では、匿名ではなく、トラブルにあったときは、必ず信頼できる大人に相談する必要があることを知る。

ビデオ: 学校裏サイトの闇
(解説) 前半40秒

WS: まとめ

配付資料: 殺人予告で
補導

「 掲示板でのトラブル 」

1 掲示板に、吉川さんの悪口を書き込んだ英雄の行動について考えよう。

■ ①主人公の英雄はなぜ掲示板に、悪口を書き込んだのでしょうか。

2 掲示板に悪口を書き込まれた、吉川さんの気持ちについて考えよう。

■ 掲示板に悪口を書き込まれ、偽のプロフを作られた吉川さんはどんな気持ちだろうか。

3 掲示板について今後どのように使用していきますか？

4 この学習で学んだことを、たくさん書きましょう。

どう する か	
その 理 由	

年 組 氏名 【 】

「 掲示板でのトラブル 」

1 掲示板に、吉川さんの悪口を書き込んだ英雄の行動について考えよう。

■ 主人公の英雄はなぜ掲示板に、悪口を書き込んだのでしょうか。

- ・掃除時間に吉川さんに、友だちの前で注意されて、腹が立ったから。
- ・きつい言葉で注意されたから。
- ・吉川の話題が掲示板で出たから、掃除時間のことを思い出して書き込んだ。
- ・友だちの前で、恥をかかされたから。

※情報を簡単に発信できる掲示板の特性を押さえ、情報を発信することには責任があることを押さえる。

2 掲示板に悪口を書き込まれた、吉川さんの気持ちについて考えよう。

■ 掲示板に悪口を書き込まれ、偽のプロフを作られた吉川さんはどんな気持ちだろうか。

- ・クラスの中に、自分のことを嫌いな人がたくさんいると思い悲しくなった。
- ・頑張って学校に行ったのに、「きもい」などと言われ辛い。
- ・偽のプロフをネット上に載せられて、恥ずかしくて学校に行けない。
- ・学校に信用できる友達是一人も居ない……。

※ 掲示板での軽い気持ちの書き込みが、エスカレートして大きな問題に発展することもあり、トラブルがあったときは一人で悩み込むまでに陥ることを押さえる。

3 掲示板について今後どのように使用していきますか？

4 この学習で学んだことを、たくさん書きましょう。

どうするか	・掲示板に安易な書き込みをして大きな問題に発展することもあることを知った上で、適切に活用すれば、高い利便性や有用性があることを意識した回答を記入してほしい。
その理由	・だれでも簡単に情報を発信できる掲示板は、内容をしっかり吟味し、確認すればコミュニケーションをとるのに有効なメディアであるといった記述をしていれば、ねらいが達成できたと評価できる。

学んだ知識を整理する意味で、自由に記述させたい。さらに時間があれば、何名かに発表させ、教師が学びの価値付けをするとより効果的である。

年 組 氏名【 】

「掲示板でのトラブル」

英雄の行動

送り手

- ・ 注意されて腹が立った。
- ・ 恥をかかされたから。
- ・ 本人には直接言えないから。

吉川さんの気持ち

受け手

- ・ クラスで嫌われてる。
- ・ 学校に来ても「キモイ」と言われる。
- ・ 偽のプロフまで作られた。

掲示板の利用について

送り手

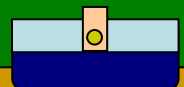
- ・ 友だちの嫌がる内容を書き込まない。
- ・ 人の役に立つ情報を書く。
- ・ 掲示板に載せるときは、よく確認する。

受け手

- ・ トラブルにあったら大人に相談する。
- ・ 困っている友だちがいたら助ける。
- ・ 掲示板の情報のうのみにしない。

まとめ

- ・ 掲示板に書き込むときには、相手がいることを意識しよう。
- ・ ネットトラブルは、大人に相談しよう。



平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇市A君

殺人予告で補導

『おどろかそうと思って・・・』

〇〇市に住んでいる小学生のA君は、コンピュータの掲示板に「〇〇市内の小学校を無くそう」というスレッドを立てた。掲示板への書き込みが少ないので、「〇〇市内のある小学校を爆破する。まずは体育館からだ！警察に通報しても無駄だ。」と書き込んだ。

翌日、たくさんの書き込みに驚いたA君は「冗談です。ウソなので信用しないでください。」と書き込んだが、県警は「世間を騒がせたこと認識させる必要がある」と補導し、そして児童相談所に通告した。

A君は「まさかこんな大事になるとは思わず、反省しています」などと話している。

